



2011年 7月29日

みなさん、こんにちは。夏休みに入り、博物館でも子どもたちの姿が多く見られるようになりました。小さな兄弟がじっと山下清の作品に見入っているのは、微笑ましく感じられます。

● チリメンモンスターをはりえで描こう！ ～『山下展』ワークショップ～



夏本番、快晴の空が広がった7月23日(土)と24日(日)、『山下清展』の会場は多くの方でにぎわいました。

この両日、ロビーでは「はりえであそぼう！ワークショップ」の「チリメンモンスターはりえ」を実施しました。

食卓にのぼるチリメンジャコには、水揚げされた時にはたくさんの小さな生き物が混じっています。それらを“チリメンモンスター”と呼んで観察し、貼絵で表現しようというのが今回のテーマです。

観察して、
下絵を描いて…

参加者は小袋に入った“チリモン”を受けとり、紙の上に広げて、まずは観察！

“チリモン”は多種多様。今回の“チリモン”は和歌山沖で獲られたものですが、イカ・エビ・アジの仲間、タイの仲間、それにサバやカワハギの仲間…レアですが、タツノオトシゴが混じっていることも！どんな“モンスター”が入っているかは、開けてのお楽しみ。

気に入ったものの下絵を描いてから、色紙や古切手で色付けしていきます。山下清は作品に古切手や新聞を利用したり、色紙をこより状にして貼りつけたりしました。そんな清さんの「ワザ」をならって、どの子も素敵なチリモンの貼絵を完成させていました。

好きな色紙や
切手を貼ろう!!



■ はりえであそぼう！ワークショップ 昆虫のはりえをしよう

昆虫の標本を見ながら、はりえをします。参加の受付は開始時間の15分前から行う予定です。対象はありませんが、特に生き物好きのお子さんにおすすめです。

8月6日(土)①午前11時～ ②午後2時～(各回1時間程度)

定員：各回20名(当日先着順) 参加費：200円(要観覧券)

協力：坂本 昇氏(伊丹市昆虫館学芸員)

ワークショップに参加してくれた子どもたち、ありがとうございました！次回もお楽しみに！